



# 美術科 入試ガイド

DEPARTMENT OF ART  
AND DESIGN

2018



大分県立芸術文化短期大学  
OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE

# 美術専攻

Art and Design (Major in Fine Art)



## 平成27年度 入学試験過去問題

### ■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間：3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

### ■ 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■ 面接

### ■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件：試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。  
持参不可の場合はポートフォリオでも可。  
デジタルデータは不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



### ■ 出題の狙い

高さ120cm程の鉄製の台の上に、彫刻(塑像)で使う繊維(スタッフ)の入った袋が置かれています。袋は白く半透明で、中のスタッフが見えて見えます。スタッフは円盤状に丸めてあります。袋には、皺や襷があります。ひとつであり複数である対象一現象から、見ること一素描によって何が引き出されて来るかに期待して出題しました。

参考作品



台や袋の大きさや質感、袋の捻れなどの動き、スタッフのヴォリューム、見上げている視点一角度などがよく釣り合っただけで一体になっている、描き手の健闘ぶりが伝わる作品です。

推薦入学試験

推薦入学試験

## 平成28年度 入学試験過去問題

### ■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間：3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

### ■ 問題

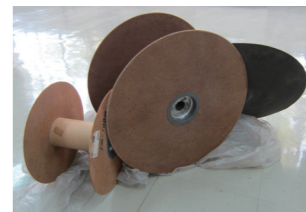
設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■ 面接

### ■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件：試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。  
持参不可の場合はポートフォリオでも可。  
デジタルデータは不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



### ■ 出題の狙い

ホームセンターなどで使う紐のリールを2つとシンバルを床に置いています。モチーフから明らかに、円盤の形のハリや大きさ、空間的な方向性を床の水平面の広がりの中で把握することに主な重点があることに気付いて頂きたいところです。

モチーフを木炭素描した作品です。シンバルの金属の質感や形態の方向性などをよく捉えています。

一般入学試験(前期日程)

### ■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル (F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間：6時間
- ・イーゼルは他の受験生の邪魔とならない範囲で動かしてもよい

### ■ 問題

モチーフを描きなさい。

### ■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



### ■ 出題の狙い

床の上に脚を畳んだ白いテーブル、その上に赤青2色の布が敷かれ、中央よりやや後にゴム長靴が、透明なビニール袋に包まれています。周りには床の広がり、周囲からイーゼルの取り囲んでいます。強いコントラストと彩度、それが周囲に広がって行く感じが、モチーフとして魅力的です。透明感と質感や彩度の統一が難しいのではと思いましたが、良い作品が出来ることが期待出来るような、楽しい感じがしていました。

参考作品<油彩>



全体と部分がよく統一されていて、床の後方への広がりも配慮して、広々とした空間の大きさ、伸びやかな感じをよく捉えています。素直に楽しんで描いているところがとても好感の持てる作品です。

参考作品<水彩>



じっくりと丁寧に対象を見て、細部に行き渡るものの性質を描き込みながら、ハリ、方向性のある全体を作り上げています。水彩で白の表現をするのは難しいですが、短時間でよくここまで描いています。

一般入学試験(後期日程)

### ■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間：3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

### ■ 問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

### ■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



### ■ 出題の狙い

教室の床の中央に、高さ120cm程の脚立が、開いた状態で立っています。受験者は、これを囲んだイーゼルの位置から、木炭または鉛筆で素描します。それ自体でひとつの構成をもった対象を、床の広がりの中でどう捉えるか、実際の大きさが把握されているか、どのように絵にしているか、といったところが出題の意図であると言えるかもしれません。

参考作品



床というよりも空間の広がりの中に対象を捉えた作品です。全体にソリッドな質感を持ち、安定した描写になっていると思います。

一般入学試験(後期日程)

### ■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間：3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

### ■ 問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

### ■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



### ■ 出題の狙い

前期と同じ石膏像に透明なビニールを被せました。硬質な石膏、覆っている柔らかいビニールという質感のコントラスト、そしてやはり、画面全体のトータルなバランスを目指して頂きたいという出題です。

床に置いた女性トルソ石膏像にビニール、3時間制作の鉛筆デッサンです。全体に作者の柔軟で繊細な感性が感じられるとても魅力的な作品になっています。

■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。  
持参不可の場合はポートフォリオでも可。  
デジタルデータは不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



■ 出題の狙い

床上に寄せられた物体の色、形、質等をよく見て、1つの素描作品とする解釈や造形のプロセスを見せていただく、ということでした。

参考作品



色や質感の違いを捉えた無駄のない描写、物の配置、方向性と余白の取り方など、作者のバランスのセンスが現れている作品です。

■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間: 6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



■ 出題の狙い

入学前に学んでおいて欲しいことは数多くありますが、この出題は「モノと空間の関係」について直観的にどのように把握するのかを作品として答えて欲しい出題としました。

参考作品<油彩>



美術作品において「部分と全体」は非常に重要なテーマとなります。6時間という短時間でその問題についてどうモチーフを捉え、絵を造っていくのか。多くの「モノ」が点在するモチーフを「全体」で捉えていこうとする力を感じる作品です。

参考作品<水彩>



高い技術を持った作品ではありませんが、素直に実直にモチーフから感じたものを描こうとするフレッシュな作者の感動が伝わってきます。美術において大切なものは「技術ではない」ということを再認識できる作品です。

■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

■ 問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



■ 出題の狙い

絵画・彫刻の基礎力を培う上で、石膏デッサンで学べることは数多くあります。入学前の基礎的な総合力を問うための出題としました。

参考作品



デッサンで学ぶべきことの重要な問いとして「量塊と空間の関係」があります。その観点からするとこの作品は入学後に学ばなければならないことが数多くあります。入試では作品を通して作者の可能性を判断しますので、その点において大きな期待値を持ったものとして評価しました。

デザイン専攻

Art and Design (Major in Design)



■ 鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間: 3時間

■ 問題

2つのモチーフ(ハンディワイパー・ミネラルウォーター)を自由に組み合わせ描きなさい。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 彩色された作品を1点以上含む。  
試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が200cm以内)とします。  
持参不可の場合はポートフォリオでも可。  
デジタルデータは不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

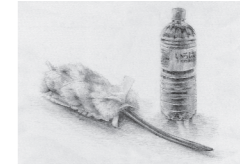
モチーフ



■ 出題の狙い

プラスチックボトルの透明感や液体の表現、ハンディワイパーの柔らかいシート部分と硬いプラスチックの取手部分の質感を上手く描き分けている作品を期待しました。

参考作品



光の変化をよく観察してプラスチックボトルや水の透明感を表現しています。ハンディワイパーの各部の質感を上手く描き分け、床面もしっかりと安定して表現しています。

■ 鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間: 5時間

■ 問題

与えられたモチーフ(木製ハンガー・クリーナーボトル)を使用して自由な発想で描写と構成を行いなさい。

- ・用紙は横位置で使用すること。
- ・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません
- ・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

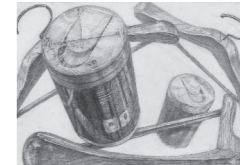
モチーフ



■ 出題の狙い

対象を正確に描写する力と、構成力・発想力を組み合わせ、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を期待しました。

参考作品



クリーナーボトルの色味の再現と反射という2つの要素をうまく描き分けています。ボトルのバースも正確ですがボトルとハンガーの空間の位置をもう少し表現できると申し分ありません。

参考作品



与えられたモチーフを大胆に配置して広がりのある空間になっています。形状を把握しにくいハンガーも的確にとらえています。また、反射の強いクリーナーボトルの色味もよく再現されています。

参考作品



たくさんのモチーフを画面内に収めていますが、それぞれのモチーフの描き込みに粗密の変化をつけて散漫になりがちな画面にまとまりを与えています。特にボトルやハンガーの形状の把握が正確で画面に奥行きを与えています。

■ 鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間: 3時間

■ 問題

卓上の「帆布トートバッグ」「炭酸水飲料ボトル」を自由に構成して鉛筆画を描きなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

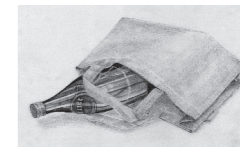
モチーフ



■ 出題の狙い

円柱形構造のボトルの正確な表現と、四角形のバッグの遠近感及び金属・ガラス・布のそれぞれの質感の違いを表現した作品を期待しました。

参考作品



輝きのあるガラスやバッグの硬い布の質感と交差した2つのモチーフの空間が良く描けています。また、布とボトルの色の調子を正確に表現しています。

鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

2つのモチーフ(プラスチック冷水筒・スポンジたわし)を自由に組み合わせて描きなさい。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が210cm以内)とします。

持参不可の場合はポートフォリオでも可。

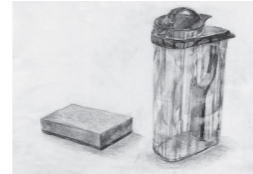
デジタルデータは不可。

また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

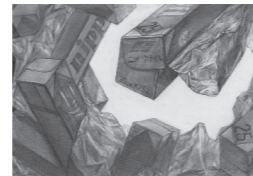
工業製品としての冷水筒の構造的な造形性とプラスチックの質感の表現、直方体のスポンジたわしの基本的な形態の把握を表現した作品を期待しました。

プラスチックの透明部分と黒色部分の光と色をよく観察して表現しています。スポンジの各面の陰影もしっかりと捉え、全体のパースが正確に描かれています。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

対象を正確に描写する力と、構成力・発想力を組み合わせて、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を期待しました。

手前の空間にパッケージとアルミホイルを大胆に配置し、抜けた空間の奥行きが強調されています。様々な方向に動きをもって配置されたパッケージと、その間をつなぐように配されたアルミホイルを丁寧に表現しています。

参考作品



パッケージから流れ出す川の波のような変化をみせるアルミホイルの上方に、折り鶴と折り紙を浮遊させることにより、物語のある空間を表現しています。アルミホイルの光沢のある質感も上手く描かれています。

参考作品



パッケージの一部で作ったリング状の形が、画面に変化と造形的な魅力を加えています。下方から上左右に伸びていく動きのある空間が印象的です。それぞれの形態や陰影の強弱など確かな描写力を感じさせる作品です。

鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

卓上の台紙の上に「けん玉」を自由に置いて鉛筆画を描きなさい。

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



出題の狙い

けん(剣)・玉・糸の3つの部品の形と質感が正確に描けるかがポイントです。けん(剣)の部分は十文字の相貫体で、2つの軸の角度と長さの正確なデッサン力に期待しました。

けん(剣)と玉の形が正確に描かれていて、画用紙における大きさと配置のバランスも良いと思います。また、けん(剣)の木の質感と玉の光沢感も表現できています。

鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

2つのモチーフ(ペットボトル・ロールペーパー)を自由に組み合わせて描きなさい。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が210cm以内)とします。

持参不可の場合はポートフォリオでも可。

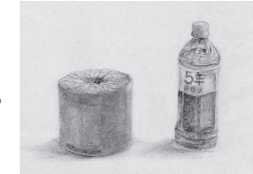
デジタルデータは不可。

また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

紙質で覆われたロールペーパーの表現と、ペットボトルのプラスチックの透明感及び構造物としての形態を正確に表現した作品を期待しました。

ロールペーパーの円柱形を感じさせる包装紙のシワや陰影をしっかりと捉えて表現し、ペットボトルの透明部分と印刷部分の質感の違いを上手く表現した作品です。

鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:5時間

問題

与えられたモチーフ(手袋・水差し)を使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用する。
- ・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
- ・モチーフは開封及び中身を自由にして構いません。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
- ・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



参考作品

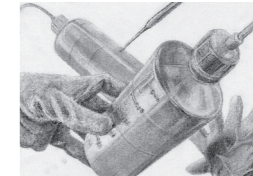


出題の狙い

どちらも、白色でありながら質感が違うモチーフとなっています。淡い色に惑わされることなくしっかりと立体感と質感表現を期待しました。

手袋と水差しの質感の表現の描き分けができています。ハッチングによる立体感も秀逸です。

参考作品



水差しのパースに若干の狂いがありますが、丁寧に質感を表現しています。大胆な構図も成功しています。

参考作品



水差しの全体が表現されていないことや手袋の質感が表現されていないのが少し残念ですが、手袋がダンスを踊っているような大胆な発想が目を引きます。

鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

与えられたモチーフ(コーヒーサーバー)を正確に描きなさい。

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



出題の狙い

上部から底部に向かって広がる美しいボトルのプローションの理解や、ボトルと蓋との比率の把握、ガラスとプラスチックの素材の質感表現などを作品に期待しました。

作品はガラスの質感の表現が少し不足していますが、ボトルのプローションと、蓋の比率が共に比較的正確に描かれています。構図も安定感があります。

# 他大学の学費との比較

質の高い専門科目や幅広い分野の教養科目、充実した施設環境に加え、公立短大ならではの学費設定も魅力です。学費の負担が少ないので、安心して勉学に励むことができます。

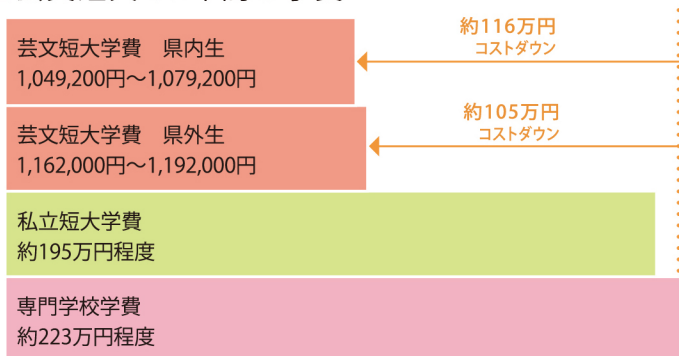
※芸文短大(大分県立芸術文化短期大学略称)

## ■ 芸文短大の入学年度の学費

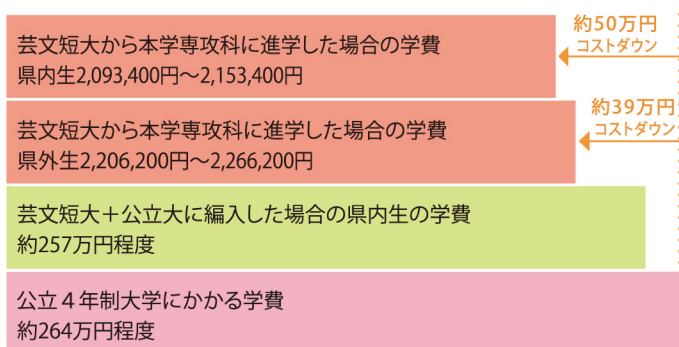


本学の入学年度の学費は、入学金と授業料及び諸費用の合計額です。授業料は県内生・県外生ともに年間390,000円です。(平成30年度見込み)

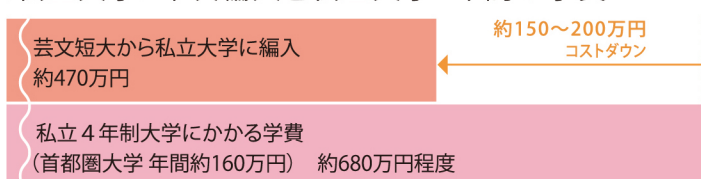
## ■ 芸文短大の2年間の学費



## ■ 芸文短大専攻科進学と他公立大学3年次編入など4年間の学費



## ■ 私立大学3年次編入と私立大学4年間の学費



※他大学の学費に関しては、平成27年度現在のもので、本学が独自に調査して平均値を算出したものです。

※専門学校の学費に関しては、(公社)東京都専修学校各種学校協会HP「平成27年度学生・生徒納付金調査(専門課程)」をもとに算出したものです。